

新しい視点が、 健やかな社会をつくる。

約百年前、

女性の進学や社会進出がまだ当たり前でなかった頃。

沢井製薬の原点を築いた女性薬剤師、澤井乃^のは「澤井薬局」を開業。

開業医のもとで手伝いをしていた経験のある乃^は

症状を訴える患者さんの声に耳を傾け、親身になって対応することで評判になりました。

そんな彼女のところには、夜中でも店に駆け込んで助けを求める人や、

遠方から足を運ぶ患者さんも少なくなかったといいます。

また、母でもあった乃^は、若い女性や同じく子を持つ親たちからも

「相談しやすい」「子どものことを分かってくれる」と慕われていたそうです。

当時は病院も少なく治療費も高額な時代。

地域の人たちにとって乃^は、

医師の代わりに悩みを相談できる頼れる存在になっていました。

女性の少なかった薬剤師の世界で、

乃^はならではの視点で患者さんに寄り添ったことが、

より多くの人々の健康を支えることにつながったのです。



そして現在、

「なによりも健やかな暮らしのために」という理念を掲げる

サワイグループの一員として、私たちには使命があります。

それは、健やかな暮らしに寄り添うために知恵を出し合い、

社会のために行動していくこと。

そのためにはまず、社員自身が多様な視点を持ち、

一人ひとりが自分らしく活躍できる会社になる必要がある、と思うのです。

今日3月8日は国際女性デー。

彼女ならではの新しい視点で患者さんに寄り添い、

医療を受けることが難しい人でも健康について相談できる場を作った乃^よ。

その意思を継いだ現代を生きる私たちだからこそできることが、きっとある。

まずは多様な視点を持ち、いろいろな人に寄り添うことが、

健やかな社会をつくっていくことにつながるはず。

沢井製薬は、これからも活動を続けていきます。



多様性と全社員の活躍を推進するプロジェクト

『S-Wing』

社内のさまざまな部署からメンバーが集い、2022年に結成したプロジェクト。
性別や世代を問わず、一人ひとりがやりがいを持ち働き続けられる環境を整えることで、
社会に貢献する組織を目指して活動しています。

活動は
webで公開中



サワイ ジェンダー アクション

昨年はアクションの一つとして、アジア初の「Good-Loop」ドネーションアドを実施。ジェンダー平等を支援する4団体（NPO法人ジェンダーイコール、国際NGOプラン・インターナショナル、国際協力NGOジョイセフ、一般社団法人HAPPY WOMAN）に対し、5,578,769円の寄付が成立しました。沢井製薬はこれからも、誰もが自分らしい道を進むことができる社会づくりに貢献します。